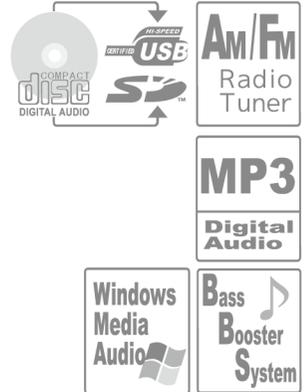


CSD-950BK

取扱説明書

目次

安全上のご注意	P1、P2
取扱いについて、本製品の特徴	P3
各部名称と説明	P4
ボタンの説明	P5、P6
CDを聴く、SD/USBで聴く	P7
録音のしかた	P8
トラブルシューティング	P9
仕様・保証書	P10



この度はCSD-950BKをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
この説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。
今後必要な時にお読み頂けるように、取扱説明書は大切に保管して下さい。

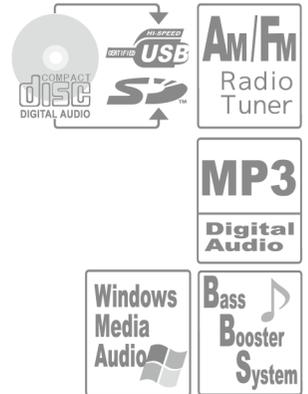


CSD-950WH

取扱説明書

目次

安全上のご注意	・	・	・	・	・	・	・	・	・	P1、P2
取扱いについて、本製品の特徴	・	・	・	・	・	・	・	・	・	P3
各部名称と説明	・	・	・	・	・	・	・	・	・	P4
ボタンの説明	・	・	・	・	・	・	・	・	・	P5、P6
CDを聴く、SD/USBで聴く	・	・	・	・	・	・	・	・	・	P7
録音のしかた	・	・	・	・	・	・	・	・	・	P8
トラブルシューティング	・	・	・	・	・	・	・	・	・	P9
仕様・保証書	・	・	・	・	・	・	・	・	・	P10



この度はCSD-950WHをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
この説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。
今後必要な時にお読み頂けるように、取扱説明書は大切に保管して下さい。



安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性がある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

※次のような異常が発生した時は、すぐ使用をやめる。

- 煙が出ている、変な臭いがする
- 内部に水や異物が入った時
- 落としたり、破損した時
- 電源コードが傷んだ時

上記異常に対しては、速やかに電源を切り、電源プラグを抜いて対処して下さい。

※次のような事は決してしないで下さい。

- 分解や改造、カバーを外す
- 風呂場やシャワー等での使用

火災や感電の原因となりますので、分解・改造・水場での使用は絶対にしないで下さい。

警告

- 電源プラグはしっかりと、根元まで差し込んで下さい
差し込みが不完全な場合、火災・感電の恐れがあります
- 表示された電源電圧（交流100V）で使用して下さい
表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグに触らないで下さい

注意

- 直射日光の当たる場所、異常に温度が高くなる場所に置かない
本機の内部温度が上昇し、火災の原因になります。
- ホコリの多い場所、加湿器など湿気の多い場所に置かない
火災や感電の原因になります。
- 重いものを載せたり、風通しの悪い場所に置かない
本機の内部温度が上昇し、火災の原因になります。
- 振動や衝撃のある場所、傾斜した場所に置かない
落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。
- ひび割れや変形、修復したディスクは使用しない
本機の内部で割れて飛び散ると、けがの原因になります。
- トレイに指を入れ、挟まれないように注意する
けがの原因になります。
- ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない
耳を刺激する大きな音量では、聴力に悪い影響を与える原因になります。
- 乾電池はショート、分解、加熱、火に入れるなどしない
発熱、液もれ、破裂などを起こし、けが、やけどの原因になります。
- 乾電池は充電しない
液もれ、破裂などを起こし、けが、やけどの原因になります。

取扱いについて

■設置するときは

- ・他の機器にあまり近づけない。

テレビ放送に映像の乱れや雑音などが発生したときは、本機の電源を切ってください

- ・棚の上など、高いところには置かない。

■使用するとき

- ・揮発性の殺虫剤などがかからないようにする。(キャビネットの変形や塗装がはげるおそれがあります。)

■移動や輸送するとき

- ・移動するときは、ディスクを取り出し、電源コードなどのコード類は全てはずす。
- ・引越しなどで輸送するときは、購入時のパッキングケースに入れる。
- ・移動や輸送するときは、落としたり、ぶついたりしない。

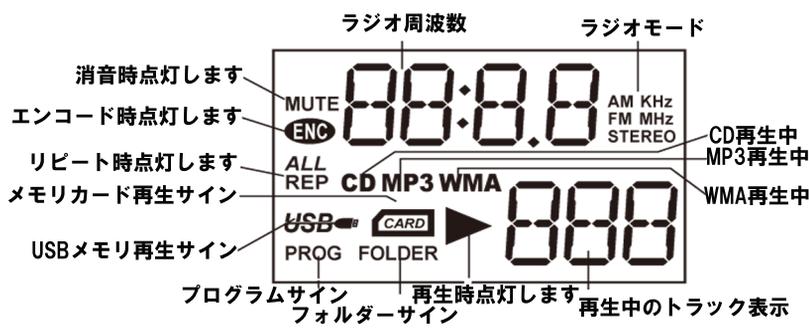
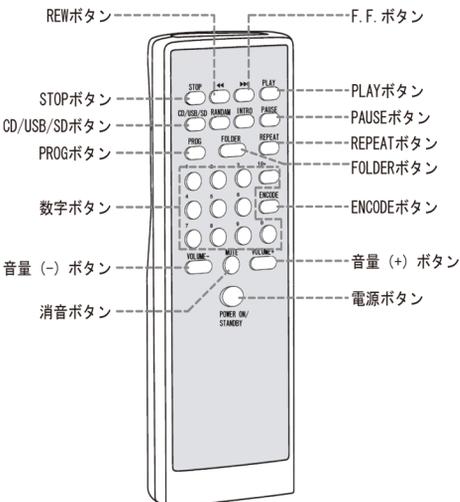
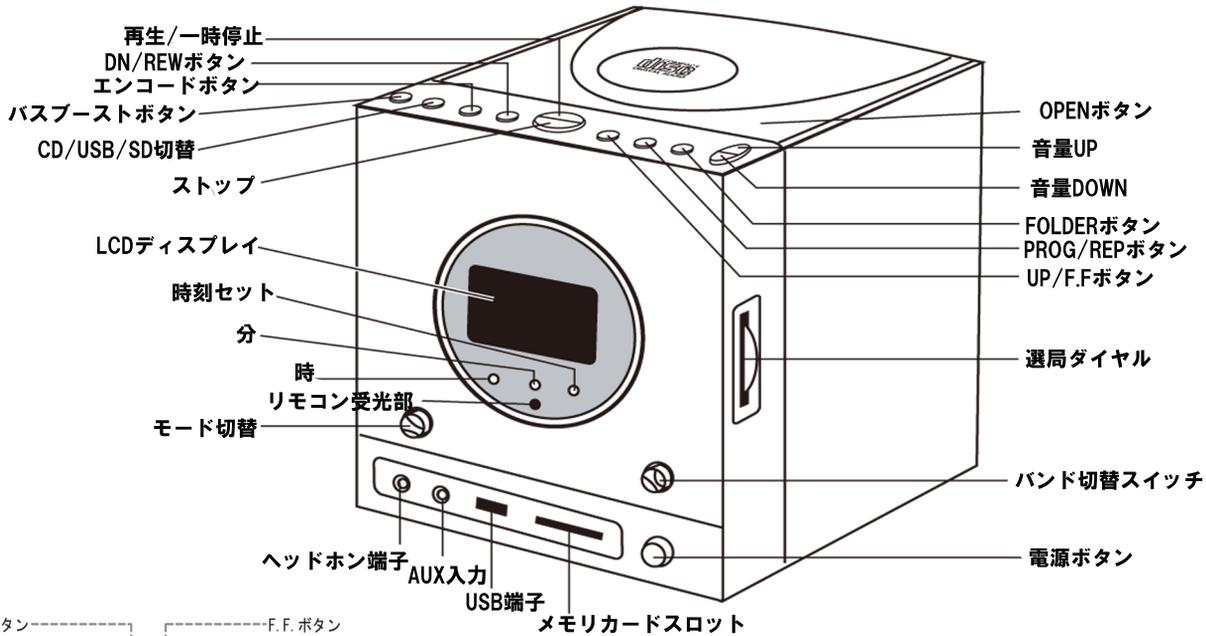
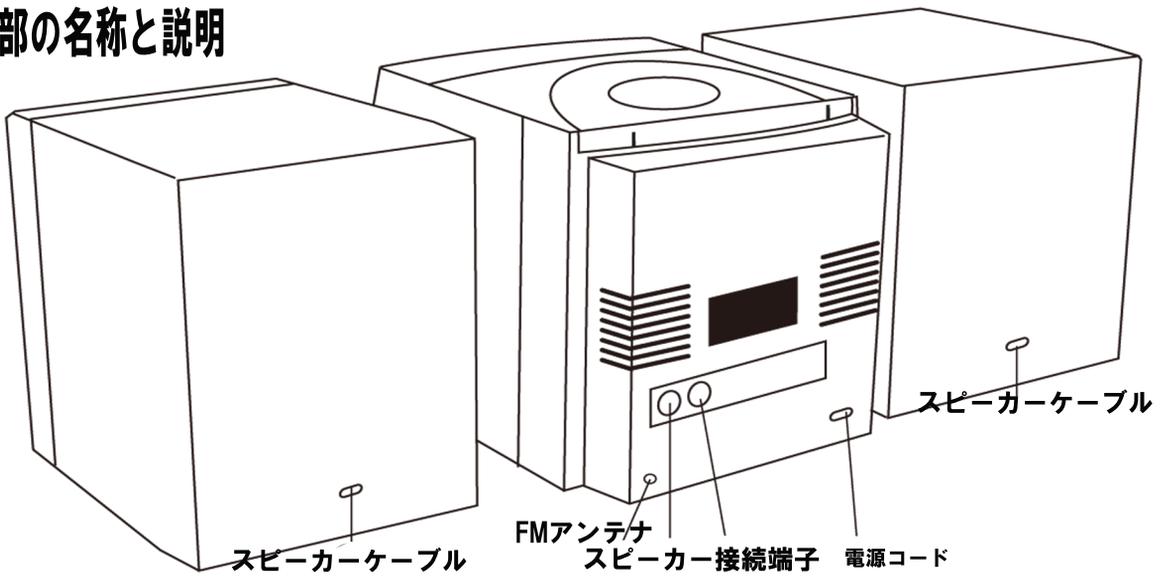
■長時間使用しないときは

- ・節電のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。(電源を切った状態でも、電力を消費しています)

本製品の特徴

- SD/USB/MMCカード/MP3プレーヤー内に記録された音楽データを再生可能
- 音楽CDのみならず、MP3/WMAを記録したCD-RW/CD-Rも再生可能
- CDの音源をSD/USB/MMCカードに録音可能
- FM/AMラジオチューナー搭載
- Bass Booster System (BBS) 搭載
- AUX入力端子搭載
- ヘッドホン出力端子搭載
- リモコン付属

各部の名称と説明



ボタンの説明

本体・リモコン共通のボタン	
BassBoosterSystemボタン	音楽の低音部を強調する機能です
PROG/REPボタン	プログラム、リピートボタンです
STOPボタン	演奏を停止させます
DN/REWボタン	一曲前へ戻ります
UP/F.F. ボタン	一曲先に進みます
FOLDERボタン	フォルダモードに切り替えます
ENCODEボタン	SDカードやUSBメモリに録音します
CD/USB/SDボタン	音源再生モードを切り替えます

本体にのみ付いているボタン	
POWER ONボタン	主電源です
OPENボタン	CDドアを開ける時に使います
PLAY/PAUSEボタン	一度押すと再生、再度押すと一時停止します
モード切替スイッチ	CD/USB/SD、ラジオ、AUXの切り替え
バンド切替スイッチ	ステレオ/モノラル、FM/AMの切り替え

リモコンにのみ付いているボタン	
RANDOMボタン	ランダムな曲順で再生します
INTROボタン	各トラック約15秒ずつ再生します (CDのみ)
PLAYボタン	再生ボタン
PAUSEボタン	一時停止ボタン
POWER ON/STANBYボタン	電源のオン・オフに使います
REPEATボタン	曲のリピートに使います
PROGボタン	再生時の曲順設定に使います

PROG/REPボタン <再生時の曲順設定（最大15曲まで設定可能）>

- ①曲を再生せずにPROG/REPボタンを押し、【PROG】と表示させます。
- ②トラックを選択し、PROG/REPボタンを押すと設定され、【P 1】と表示されます。
- ③二曲目以降も、トラック選択→PROG/REPボタンで設定を繰り返します。
- ④PLAY/PAUSEボタンを押すと再生開始、STOPボタンを押すと曲停止・クリアーされます。

REPEATボタン<曲のリピート>

- ①曲の再生中に、PROG/REPボタンを一度押すと【REP】表示され一曲だけリピートされます。
- ②PROG/REPボタンを再度押すと【REP】の上に【ALL】表示され、全曲リピートされます。
- ③PROG/REPボタンをもう一度押すと、リピートを解除できます。

FOLDERボタン<選択されたフォルダ内の音源のみ再生>

- ①SD/USBモードに切り替え、FOLDERボタンを押すと、ディスプレイに【FOLDER】と表示されます。
- ②UP/F.F. ボタン、またはDN/REWボタンで再生したいフォルダを選択し、PLAY/PAUSEボタンを押すと再生を始めます。
- ③再度、FOLDERボタンを押すとフォルダモードを解除できます。

CDを聴く

- ①CDドアを開け、CDまたは音楽データが記録されたCD-RW/CD-Rを入れます。
- ②PLAY/PAUSEボタン（本体）PLAYボタン（リモコン）を押すと、再生を始めます。

SD/USBで聴く

- ①音楽データが記録されたSD/USB/MMCカード/MP3プレーヤーを、USBメモリをカードスロット、またはUSB端子に接続します。
- ②PLAY/PAUSEボタンを押すと、再生を始めます。

<注意>

miniSD、microSDを使用する際は専用アダプターをご使用下さい。
アダプターのロックを解除しなくても再生できます。

メモリー内のデータに対する保証は一切致しません。



- ①録音するのに十分な容量を持ったSDカード、またはUSBメモリをカードスロット、またはUSB端子に接続します。
- ②録音したい曲のトラックを選択し、再生します。
- ③ENCODEボタンを3秒押して、ディスプレイに上図のような【ENC】マークが表示されると、録音開始です。

～続けて録音する場合～

- ①次のトラックへ進む際、ディスプレイに表示された【ENC】マークが点滅します。
- ②点滅しなくなる前に、再度ENCODEボタンを3秒押すと続けて録音できます。

～全曲録音する場合～

- ①【ENC】マーク表示中に【STOP】ボタンを長押しすると、上図のようにディスプレイに【ALL】と表示され、全曲録音を開始します。

<注意>

miniSD、microSDを使用する際は専用アダプターをご使用下さい。
録音の際は、アダプターのロックを解除しているかご確認下さい。
ロックされたままだと録音出来ません。

メモリー内のデータに対する保証は一切致しません。

トラブルシューティング

故障かな？と思われたときは、修理をご依頼になる前に次の点をお調べください。

症状	原因	処置
電源が入らない	電源コードが抜けている 乾電池が古い	コンセントにしっかり差し込む 新しい電池と取り替える
音が出ない	ヘッドホンが繋がれている 本体とスピーカーが接続出来ない	ヘッドホンのプラグを抜く 本体とスピーカーを接続して下さい
演奏が始まらない	CDが裏返しに入っている レンズに露がついている SDカード/USBメモリにデータが入っていない	正しい方向に入れる 乾いてから使う 音楽データが入ったSDカード/USBメモリを差し込む
特定の箇所が正常に 演奏できない	CDにキズがある	CDを交換する
雑音が多くて放送が うまく受信できない	アンテナの調節が悪い テレビやOA機器が側にある	アンテナの調節をし直す、または設置場所を変える テレビやOA機器から離す
USBメモリ/SDカード/ MMCの再生ができない	接続端子にしっかり差し込まれていない 本機対応フォーマットでない可能性がある SDカード/USBメモリにデータが入っていない	奥までしっかり差し込んで下さい 再生可能フォーマット以外は再生できない場合があります 音楽データが入ったSDカード/USBメモリを差し込む
USBメモリ/SDカード/ MMCに録音できない	接続端子にしっかり差し込まれていない 本機対応フォーマットでない可能性がある SDカード/USBメモリに容量が無い ロックが解除されていない	奥までしっかり差し込んで下さい 録音可能フォーマット以外は録音できない場合があります 容量に余裕のあるSDカード/USBメモリを差し込む ロックを解除して下さい
リモコン操作が 出来ない	乾電池が消費している リモコン受光部に直射日光等の強い光が 当たっている	新しい乾電池に交換して下さい 直射日光や照明器具等の強い光が当たらない所で操作して 下さい

どの処置を試してみてもうまく動作しない時は一度電源コードを外し、しばらく待ってから繋ぎ直して下さい。

大切な録音の場合、必ず事前にテスト録音をして正常に録音できるかどうか確認してから録音して下さい。

尚、メモリー内のデータに対する保証は一切致しませんので
ご了承下さい。

仕様

電源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	24W
実用最大出力	2.5W+2.5W
音声入出力端子	SDカードスロット、USB(2.0)コネクタ、 ヘッドホン出力端子、AUX入力端子
受信周波数	AM 530~1600kHz FM 76~108MHz
再生可能メディア	CD、CD-RW、CD-R、USBメモリ(2.0)、MMC、 SDメモリーカード、miniSD・microSD(要アダプター)
録音可能メディア	USBメモリ(2.0) MMC、SDメモリーカード、 miniSD・microSD(要アダプター)
SDメモリ対応容量	16MB、32MB、64MB、128MB、256MB、512MB、1GB、2GB
再生フォーマット	MP3、WMA
本体サイズ	幅140mm×高さ162mm×奥行210mm
スピーカーサイズ	幅140mm×高さ162mm×奥行173mm
ディスプレイ	LCD BL バックライト